

教科	科目	単位数	対象学年
社会	地理・歴史	4	2

1. 学習の到達目標等

到達目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
目標を達成するための留意点	基本的な事項・事柄を厳選して「社会的な見方・考え方」を働かせた授業内容を構成していく。生徒の主体的な学習を促し、課題を解決する能力を一層培うため、各分野において、適切な課題を設けて行う学習の充実を図る。社会的事象の特色や事象間の関連を説明する学習を通して、言語活動の充実を図る。資料を選択し活用する学習活動を重視するとともに作業的、体験的な学習の充実を図る。その際、情報モラルの指導にも配慮する。教育基本法第14条及び第15条の規定に基づき、政治及び宗教に関する教育を行う。
使用教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科 中学生の地理世界の姿と日本の国土（帝国書院） ・中学歴史 日本と世界 改訂版（山川出版） ・中学校社会科地図（帝国書院）
使用副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ地理総合（本誌＋白地図作業帳付） ・基礎をきづく地理②(帝国書院版 浜島書店) ・中学歴史 日本と世界ノート改訂版（山川出版社）
評価基準	知識・理解／思考力・判断力・表現力／主体的に学習に取り組む態度 それぞれの項目に関して、授業・定期考査・課題等を通して総合的に評価する。
学習内容	<p>[地理] 第3編 日本のさまざまな地域</p> <p>第1章 地域調査のしかた</p> <p>第2章 日本の地域的特色</p> <p>第3章 日本の諸地域</p> <p>1節 九州地方 2節 中国・四国地方 3節 近畿地方 4節 中部地方</p> <p>5節 関東地方 6節 東北地方 7節 北海道地方</p> <p>第4章 地域の在り方</p> <p>[歴史] 第4章 近世の日本</p> <p>3節 幕藩体制の確立 4節 幕藩体制の展開</p> <p>5節 幕藩体制の動揺</p> <p>第5章 近代の日本と国際関係</p> <p>1節 欧米諸国の近代化と日本への接近 2節 開国と幕末の動乱</p> <p>3節 立憲国家への道 4節 日清・日露戦争とアジア</p> <p>5節 近代日本の産業と文化</p> <p>第6章 二度の世界大戦と日本</p> <p>1節 第一次世界大戦と日本 2節 国際協調の崩壊</p> <p>3節 第二次世界大戦と日本</p> <p>第7章 現代の日本と世界</p> <p>1節 戦後の日本と国際社会 2節 新たな時代の日本と世界</p>

教科	科目	単位数	対象学年
理科	理科①	1	2年

1. 学習の到達目標等

到達目標	観察、実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察、実験の結果を分析して解釈し表現する能力を育てるとともに、事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養う。
目標を達成するための留意点	知識獲得を最終目的とするのではなく、獲得した知識を活用し、考察することに意識を向けさせるように指導する。
使用教科書	「未来へひろがるサイエンス2」(啓林館) 「未来へひろがるサイエンス3」(啓林館)
使用副教材	「中学実力練成テキスト 2年」(文理) 「中学実力練成テキスト 3年」(文理)
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> * 関心・意欲・態度 * 科学的な思考・表現 * 観察・実験 * 知識・理解 <p>の4つの観点と定期考査、課題、授業への参加姿勢などを基に総合的に評価する</p>
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 物質の成り立ちや様々な化学変化をを観察を通して理解させ、化学変化と分子・原子についての認識を深めるとともに、物質の世界について理解させる。 2. 回路の基本的性質や、電圧と電流との関係について規則性を見出させる。 3. 静電気と電流には関係があることを見出させ、電流の正体について理解させる。 4. 電気の磁気作用や電流と磁界との相互作用を理解させる。 5. 2力がつり合う条件を理解させる。作図によって合力を求めることができるようにする。また、分力の求め方を理解させる。 6. 物体の速さや運動の様子を調べる方法を身につけさせ、物体にはたらく力と運動の関係を理解させる。 7. 仕事の量の求め方を理解させ、仕事の原理を見出させる。 8. エネルギーの定義を理解させ、力学的エネルギー保存の法則を理解させる。

2. 指導計画

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
化学変化と原子・分子	物質の成り立ち												
	物質の表し方												
	さまざまな化学変化												
	化学変化と物質の質量												
電流とその利用	電流の性質												
	電流の正体												
	電流と磁界												
運動とエネルギー	力の合成と分解												
	物体の運動												
	仕事とエネルギー												
	多様なエネルギーとその移り変わり												
	エネルギー資源とその利用												

